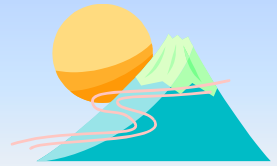


# 富士河口湖町立 教育センターだより

No. 8



平成26年7月9日 文責 高尾久美子

## 大好評！教育講演会！！

### 「知っておきたいアレルギーと意外と知らないアレルギーの話」

6月28日（土）にさくやホールで行われた教育講演会。たくさんの方々にご参加していただきありがとうございました。山梨大学医学部小児科学講座学部内講師の杉山剛先生のお話に、みな聞き入っていました。また、メモを取っている人もたくさんいて、身近な問題に真剣な様子が伺われました。



「知っておきたいアレルギーの話」－平成24年東京都調布市で起きた「アナフィラキシーショックにより、女子児童が亡くなるという悲しい事故」を例に出しながら、食物アレルギーにおけるアナフィラキシーやアナフィラキシーショック、そして、緊急時のエピペンの使用について、説明していただきました。

また、「意外と知らないアレルギーの話」として、子どもの花粉症や口腔アレルギー症候群についてのお話がありました。原因物質が皮膚から浸入しアレルギーが発症することもある、よって、アレルギーを防ぐ方法として、正しいスキンケアが大切であることがわかりました。スキンケアでアレルギーが防げるというお話でした。赤ちゃんのころからしっかりとスキンケアをすることで、アトピー性皮膚炎などになりにくいということです。

「お母さん、自分のお肌ばかりお手入れしていませんか？」

実は、子どもも肌の手入れが必要だということです。たっぷりの保湿がいいそうです。今からでも遅くはありません。保湿ケアで子どもをアレルギーから守りましょう。

たくさんの方々から感想をいただいています。（一部を紹介します。）

知らないことがたくさんあり、勉強になりました。わかりやすく楽しく聴くことができました。

- ・今回の講演は新しい発見も多くとても勉強になりました。
- ・食物アレルギーは、生命に関わることなので、正しい知識を学ぶことが多くの生命を救うことにもつながるという意味で大変貴重な講演会でした。
- ・アナフィラキシーやショック状態の時、迷わず薬を飲んだり、エピペンを打つことを知り、有効な方法で対処できそうです。今後もアレルギーの勉強をしていきたいです。
- ・アレルギーが皮膚から侵入してくることに驚きました。特に保湿の重要性は勉強になりました。赤ちゃんの頃からスキンケアをきちんとする必要があること、その理由が学べてよかったです。